



廿日市市立佐伯中学校 令和7年度

## 【自律】学校だより

ホームページ <http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/>

学校教育目標：「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

12月号 (No.26)

令和7年

12月12日(金)

### 生徒暮会（縦割りイベント）

12月1日の放課後に、生徒会執行委員が企画した縦割り対抗のイベントがありました。誕生日ごとにグループを分けて、縄抜けくぐりが何回できるかを競いました。この日は穏やかな気候で、1年生から3年生までが混じって、楽しく活動できました。回す人は、終盤は暑かったかもしれません。お疲れ様でした。



生徒会執行委員が進行役



縄に当たらないよう



うまく抜けています

### 新生徒会長 決まる

12月3日に、立候補者の稻井春馬さんと推薦者の平本幸弥さんが体育館で行われた立会演説会に臨みました。2名の熱意が伝わり、信任投票の結果、見事生徒会長に当選しました。新しい生徒会長に全校生徒が期待しています。

なお、投票箱は今回も佐伯支所からお借りしました。今年度もご協力ありがとうございました。



立会演説の様子



投票の様子



選挙管理委員の様子

## 自己表現発表会

12月5日に、3年生を対象とした「自己表現発表会」がありました。地域の方にもご協力いただき、緊張感のある会となりました。協力してくださった皆様ありがとうございました。

決められた時間内に「自分のことを相手に伝える」というのは、簡単そうで難しいですね。気の合う友達とおしゃべりをするわけではないので、事前にしっかりと準備が必要で、伝えたいことを中心に、相手に分かりやすく説明する工夫もしなければなりません。



今回、極度に緊張してしまい、一番伝えたかったことが抜けてしまった人もいるのではないでしょうか。相手の方を一度も見ることなく、うつむいて小さな声だった人は、練習が必要です。出入りのしぐさ、説明するときの姿勢、身だしなみなど、マナー講座で学んだことを思い出してみましょう。

失敗したと思ったら、「今回は良い経験を積んだ」と思って気持ちを切り替えてください。公立高校を受検する人は、本番までにもう一度作戦を練り直して、友達や家族に聴いてもらったり、先生方に自己表現の練習のお願いをしたりしましょう。



## 表彰

12月9日、平下阜月さんが「中学生の税についての書写」において大竹佐伯地区納稅貯蓄組合連合会会長賞を受賞し、その表彰がありました。応募総数は400作品を超えていた中での受賞です。平下さんは昨年、廿日市税務署管内青色申告会連合会会長賞を受賞したので2年連続の受賞となります。右の写真は9日に会長から表彰状を受け取る様子です。



また、岡裕次郎さんが広島法務局・広島県人権擁護委員連合会主催の第44回全国中学生人権作文コンテストに入賞しました。2名ともおめでとうございます。終業式の日に、全校生徒の前で改めて表彰します。